

読書界 7月テーマ 「マニアックな本」



『臨機応答・変問自在』 森 博嗣

2-9 松原 冬馬

この本は題名をパッと見ると真面目だなという印象を持つと思いますが、読んでみると全く真面目な話ではありません。

話の内容は、簡単に言えば、教授が理系大学生の質問に答えて、それをまとめたものです。例えば、スーパーマンはどのように飛ぶのかといったものです。

このように、すらすら読める内容なので、ぜひ読んでみてください。

『ロリータ』 ウラジーミル・ナボコフ

2-2 田中 佑典

H・H は俗に言う美青年であり、彼はそのまま紳士として成長した。しかし、いかなる娼婦であっても、いかなる女性であっても、彼のお眼鏡にかなうことはなかった。これは彼が、「ニンフェット」をこよなく愛したからである。

D・Hはおおよそ何も知らない、純粹無垢な少女であった。彼女のほかの少女たちと違うところといえば、父親を亡くしているぐらいのものである。また、彼女は「ニンフェット」であった。

H・HはD・Hを愛した。愛といっても非常に一方的で、それは、愛と言っていいのかわからないぐらいの狂気に満ち溢れた代物であった。

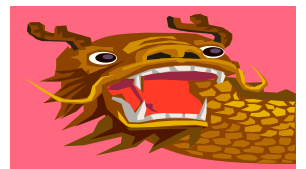
この物語は、狂った男と彼に見初められた少女の、奇妙な物語である。

『ドラゴンの飼い方・育て方』 ジョン・トプセル

2-9 福田 和将

クワ

この本はタイトルのとおり、ドラゴンの飼い方について、他ではないほど詳しく描かれています。私も昔飼っていたことがありましたが、うまくなつかず逃げられてしまいました。この本にもっと早く出会っていたら…と考えずにはられません。



近い将来ドラゴンを飼う予定のある方は、ぜひこの本を借りてみてください。